

平成30年度 第2回市長タウンミーティング概要

と き：平成30年4月14日(土)
午後7時～午後8時30分
ところ：東公民館
参加者：93人

○市長あいさつ

(市長より、平成30年度の施策・予算についての説明が行われました。)

○意見交換

質問(女性)

重度の障害のある子どもと暮らしています。市内に入所施設をつくっていただけないでしょうか。

質問(女性)

スマイラ松原に通っている子どもと二人で暮らしていますが、ぜひ、入所施設をお願いしたいと思っています。

回答(市長)

お二人から障害者の入所施設のご意見をいただきました。蕨市では、障害のある方が安心して暮らせるよう、さまざまな障害者施策を進めているところですが、入所施設をつくってほしいとの声があることはじゅうぶん承知をしています。入所施設は社会福祉法人が整備をすることとなりますが、国の方針として、入所施設よりも少人数で生活をするグループホームを推奨していることから、国からの補助金を確保することが難しく、加えて、蕨の場合、土地の確保や土地の値段も高いことなど、条件的に難しい面があります。

私自身、施設の必要性は認識しており、3期目のマニフェストで「障害者入所施設の広域的検討とグループホームの整備」を掲げています。県内の障害保健福祉圏域で蕨市が属する南部圏域では、近年、川口市内に入所施設が整備されたほか、更に新たな入所施設の整備が検討されています。入所については、県が関わって希望者を公平に審査する仕組みとなっており、今後も他の自治体と連携・協力を図りながら、引き続き取り組みを進めていきたいと考えています。

質問（男性）

市内保育園の保護者会の役員をしています。従来は土曜日に行っていた保護者会が今年度から平日夜の開催となりましたが、仕事をしている世代にとっては、参加が難しい時間帯です。開催日時の変更をご検討いただけないでしょうか。

回答（市長）

おそらく保育士の参加などで土曜が難しい事情があると思います。いただいたご意見は担当に伝えます。

（児童福祉課より 従来の保護者会は土曜日の開催ということで、職員体制の関係から園長先生のみが参加している状況でした。しかし、平日夜の開催にした場合は、他の先生も参加することができ、話し合いがよりスムーズに進められるといった利点があるため、今年度から変更させていただきました。保護者の皆様のご理解ご協力お願いいたします。）

質問（女性）

市から高齢者福祉入浴券をいただいておりますが、近隣には銭湯が川口市内の1か所しかなく、なかなか利用することができません。そこで利用しなかった入浴券を福祉理美容券に交換していただくことはできないでしょうか。

回答（市長）

塚越地区にあった銭湯が閉店してしまったため、昨年、隣接する川口市内の2か所の銭湯でも入浴券が利用できるよう改善を図ってきましたが、その内の1か所が廃業してしまいましたので、お住まいによっては、距離的な問題などもあり、なかなか利用できない方もいらっしゃると思います。しかし、公衆浴場で利用できる入浴券と床屋・美容院で利用できる理美容券は制度が異なるため、交換に関しては難しい面があると思います。貴重なご意見として受け止めさせていただきます。

質問（女性）

昨年11月に子どもを出産したこともあり、新たに配置された保育・子育てコンシェルジュの制度は保護者として歓迎しています。ただ、その人件費と推測される金額が予算（234万円）で計上されていますが、相場よりも低いのではないかという感覚を抱きました。待遇面の改善を検討されてみてはいかがでしょうか。

回答（市長）

保育園等の利用に関する相談や子育て支援事業の情報提供をきめ細やかに行

うため、今年度から市役所2階児童福祉課に保育・子育てコンシェルジュを1名配置しました。この職員は市の非常勤職員として採用しているため、その給与体系に基づいて適正に金額を算出しています。今後については、社会情勢等を踏まえながら、必要に応じて金額の改定を検討していきたいと考えています。

また、今回のお話とは異なりますが、先ほど11月にお子さんを出産されたと伺いましたので、蕨市が今年度から開始した0歳児保育の予約制についてご紹介したいと思います。近年、入園希望者が増え、保育園は4月でないと入園が難しい状況になっていることから育児休暇を短縮して職場復帰をする方が多くいらっしゃいますが、この制度を活用することで、1年間の育児休暇を取得後、入園が可能となります。本制度は県内でも数自治体しか実施しておらず、蕨市においては、こうした施策を通じて子育てしやすいまちづくりを進めています。

質問（男性）

東中学校のPTAに携わっていますが、学校給食のおかずが少ないのではないかと感じています。そうした影響もあるのか、蕨の子どもたちは対外試合等で他市の中学生と比較すると小柄なように見えます。学校給食の内容についてご検討いただけないでしょうか。

回答（市長）

学校給食は、給食センターの栄養士が栄養バランスや必要なカロリーが摂取できるような量を考え、子どもたちに提供しています。給食費は、全て食材の購入に充てていますので、近隣市と給食費がほぼ同額であることを踏まえると、蕨の給食の量が少ないということはありませんのでご安心ください。

また、蕨の中学生は体力テストにおいて、県内13自治体で構成する南部教育事務所管轄区域でトップクラスの成績を収めており、他の自治体の子どもたちと比較して小柄ということはないと思います。

今後も安全でおいしく、栄養のある給食を提供し、子どもたちの健やかな成長につなげていきたいと考えています。

（学校教育課より 平成29年度の蕨市の中学1年生～3年生の平均身長は、男女ともに埼玉県の前を抜いています。）

質問（男性）

選挙管理委員会の管轄だとは思いますが、要望させていただきます。選挙の期日前投票の会場を東公民館に開設していただけないでしょうか。

回答（市長）

近年の選挙では、期日前投票の投票率が上がっており、投票所の増設に関す

るご要望があることは認識しています。選挙を管理執行する選挙管理委員会によると、誰もが投票できるためのバリアフリーや投票用紙を安全に管理できる環境をはじめ、選挙期間中、長期にわたって利用できることなど、さまざまな条件を満たす会場の確保が一番の課題としてあるそうです。東公民館ですと、選挙が執行されることになれば、長期にわたり一般利用が行えず、利用者にご不便をかけてしまう問題があります。選挙管理委員会では、今後もそうした課題について検討されると思いますので、ご意見があったことを伝えたいと思います。

質問（男性）

1期目の選挙では、蕨駅西口再開発事業が争点となりましたが、市長さんのお考えについて、詳しくお聞かせください。

回答（市長）

蕨駅西口再開発事業は、私の3期目のマニフェストにおいて、「蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発の推進」と掲げ、駅前広場や公共公益施設を整備し、にぎわい創出やまちの活性化、市民の利便性の向上などにつながるような整備をする計画です。同時に、市の財政負担の抑制を図るために、駅前広場は、現状よりも面積を拡大するものの、ペDESTリアンデッキ（高架となっている歩行用の通路）の導入といった従来の計画からは縮小した内容にするほか、再開発内の公共公益施設についても過度な整備を行わない方向で計画を検討しています。今年度は都市計画の変更手続きを進めるなど、再開発事業の大きな一歩を踏み出していきたいと考えています。

質問（男性）

昨年リニューアルされた末広公園の清掃を週2日行っています。1点目は公園の入口付近に土が流れ出してしまうので、改善していただけないでしょうか。

2点目は自らの判断で園内に花を植えてしまう人への対応の仕方について、また、先日トラック協会からの寄附により、エンジュという高木の落葉樹が植樹されましたが、どこで承認したのか、落葉した葉の清掃はどのようにしているのかをお聞かせください。

回答（市長）

地域の憩いの場である公園を定期的に清掃していただき、感謝申し上げます。1点目に関しては、この場では状況が分かりませんので、担当に現地を確認させてまいります。

2点目のお花については、本来、公共性の高い公園において、地域の皆さんで構成する自主管理団体によって環境美化に取り組むのが望ましい形だとは思

います。ただし、今回のケースは、園内を彩るお花ということもあり、対応の仕方については地域の皆さんで話し合っただけが良いのかなと思います。また、エンジュは一般社団法人埼玉県トラック協会より「トラックの森づくり」として寄附いただけるということでお話をいただき、3月に植樹を行いました。まずは、皆さんに温かく見守って育てていただきたいと思います。高木ということで、具体的な対応については担当に検討させてまいります。

(道路公園課より 現地を確認しましたが、1点目に関しては、雨が降ると土が流れ出してしまうことから、雨天時に再度状況を確認するとともに、改善に向けて、対応方法を検討してまいります。2点目のエンジュの管理については、現状の樹高を保ち、適切な時期に剪定を予定しています。)

質問（女性）

現在、1歳の子どもがいます。川口市の医療機関においても蕨戸田市内の医療機関で受診した場合と同様、医療費の窓口払いが発生しない仕組みにしたいだけではないでしょうか。

回答（市長）

蕨市では、子育て支援策として、子どもの医療費無料化の対象を入院・通院とも中学生3年生まで拡大するとともに、利便性の向上に向けて医療機関での窓口払いをなくしています。これは、蕨戸田市医師会と協定を結び実施しているもので、川口市の医療機関は医師会が別のため、一度、窓口で支払わなければならないのが現状です。しかしながら、特に塚越の方から川口市の医療機関で窓口払いをなくしてほしいとの声があることを承知していますので、今後の検討課題としていきたいと思っています。